

人間と生物圏（MAB）国際調整理事会について

1. 人間と生物圏（Man And the Biosphere Programme : MAB）計画

自然環境及び天然資源の合理的利用と保護に関する科学的研究を国際協力で行い、環境問題解決の科学的基礎とすることを目的とした事業。1971年に開始され、生物圏保存地域（Biosphere Reserves : BR 国内呼称：ユネスコエコパーク）の登録をはじめとして、生物多様性の保護と持続可能な自然と人間との共生を目指す活動を実施している。

2. MAB 国際調整理事会

ユネスコ MAB 事業の企画や運営管理について審議する加盟国間の会議。毎年開催され、ユネスコ総会において選出された 34 か国（MAB 国際調整理事会理事国）によって構成される。我が国は、2021 年第 41 回ユネスコ総会で理事国に選出されている（任期 4 年：2021 年—2025 年）。

・現在の理事国：34 か国（ユネスコ総会における選挙で決定）

（2019 年第 40 回総会選出-2023 年総会まで：19 か国）

アルゼンチン、オーストリア、コロンビア、コンゴ、エルサルバドル、ガーナ、インドネシア、イタリア、カザフスタン、ルクセンブルグ、モルディブ、モルドバ、モロッコ、ナイジェリア、ペルー、韓国、ロシア、ウクライナ、ザンビア

（2021 年第 41 回総会選出-2025 年総会まで：15 か国）

アルジェリア、中国、キューバ、ドミニカ共和国、エジプト、フランス、ガボン、ドイツ、ギニア、日本、モザンビーク、ポルトガル、サウジアラビア、スロバキア、スペイン

・現在のビューローメンバー（2022-2023）

議長：Mr. Adepoju Adeshola（ナイジェリア）

副議長国：ポルトガル、ウクライナ、エルサルバドル、韓国、モロッコ

ラポラトゥール：ウクライナ

3. 第 35 回 MAB 計画国際調整理事会

(1) 日時・場所

2023 年 6 月 12 日（月）～15 日（木）

ユネスコ本部（フランス・パリ）

(2) 主な議題

- ・ 第 1 回国際ユネスコエコパーク（生物圏保存地域）の日についての報告
- ・ ポスト 2020 生物多様性枠組へのユネスコの貢献
- ・ MAB プログラムへのユース参加に関するオープンエンド作業部会
- ・ BR のテーマ別ネットワークに関するオープンエンド作業部会
- ・ 2025 ユネスコエコパーク（生物圏保存地域）世界大会（於：中国）
- ・ 加盟国・地域及び地域別／テーマ別ネットワークによる活動報告
- ・ MAB 計画及び BR の名称変更
- ・ ユネスコのデータベースおよび生物多様性ポータルへの MAB の貢献
- ・ 個々の BR による定期報告及びフォローアップ
- ・ 新規 BR 及び拡張／修正／名称変更 BR の提案
- ・ ミシェル・バティス BR マネジメント賞
- ・ MAB 若手研究者奨励スキーム

等